

## 第2編 第2章 産業と資源

### ⑥工業の立地と工業地域の内容

#### ⑥ 新しい産業集積② ー発展途上国の繊維工業ー (教科書 P. 146~147)

##### ▶繊維工業の国際分業と変容 [p. 146]

- ・繊維工業
- ・工程… [ ] → [ ] → [ ] (アパレル)
- ・原料…天然繊維 (綿花, 羊毛, 生糸, 麻など), 合成繊維 (ポリエステル, アクリル, ナイロンなど)
- ・繊維の分業構造の変化
  - ・1980年代半ばまでの地域的分業  
→ [ ] ー高級品, [ ] ー低価格品  
⇓
  - ・1980年代後半以降  
→ [ ] ー高級品も生産

##### ①紡績…天然繊維

- [ ] 中心
- 合成繊維 (多額の資本, 高度な技術)
- [ ] 中心
- 1990年代以降… [ ] の生産拡大

##### ②綿織物… [ ], [ ] のシェア拡大

- 生産設備 (織機など) …先進国に依存

##### ▶製品開発・企画を握る先進国 [p. 147]

##### ③縫製(アパレル)

- 新興工業国… [ ] (既製服, 作業服など) の生産拡大
- ・原料～紡績・織物を新興工業国・地域内で調達  
→1990年代には [ ] ・ [ ] などへの輸出国に
- ・しかし先進国の [ ] ・ [ ] に依存  
先進国の [ ] が管理…製品開発・企画, 販売

●先進国…〔 〕（ファッション性）の圧倒的シェア（〔 〕など）

・〔 〕・〔 〕が豊富→大都市圏に集中

大量生産品…多品種・短サイクル化が進展

→先進国内での立地再編